

## 一般来場者による投票を実施中!

あなたも審査員! 気に入った作品に投票しよう!



投票してくださった方には、  
オリジナルエコバック等

**素敵な景品を  
プレゼント!**

※電子投票が不安な方は、受付のスタッフに投票したい作品をお伝えいただければ、代わりにスタッフが電子投票を行います。

第1回

# 全国プラモデル 選手権大会

次世代模型フェスティバル in ホビーのまち静岡


■主催 / 全国プラモデル選手権大会実行委員会

■協賛 /  Honda Cars 静岡

 **せいしん**  
静岡信用金庫

 スルガ銀行

 清水銀行

 地域の未来によりそ  
しずおか焼津信用金庫

NTT西日本 静岡支店  
静岡トヨタ自動車株式会社  
静岡スバル自動車株式会社  
株式会社小糸製作所  
大石機械株式会社  
協立機械株式会社



第1回

こだわって無限大だ——誰が作っても同じじゃない!

# 全国プラモデル 選手権大会

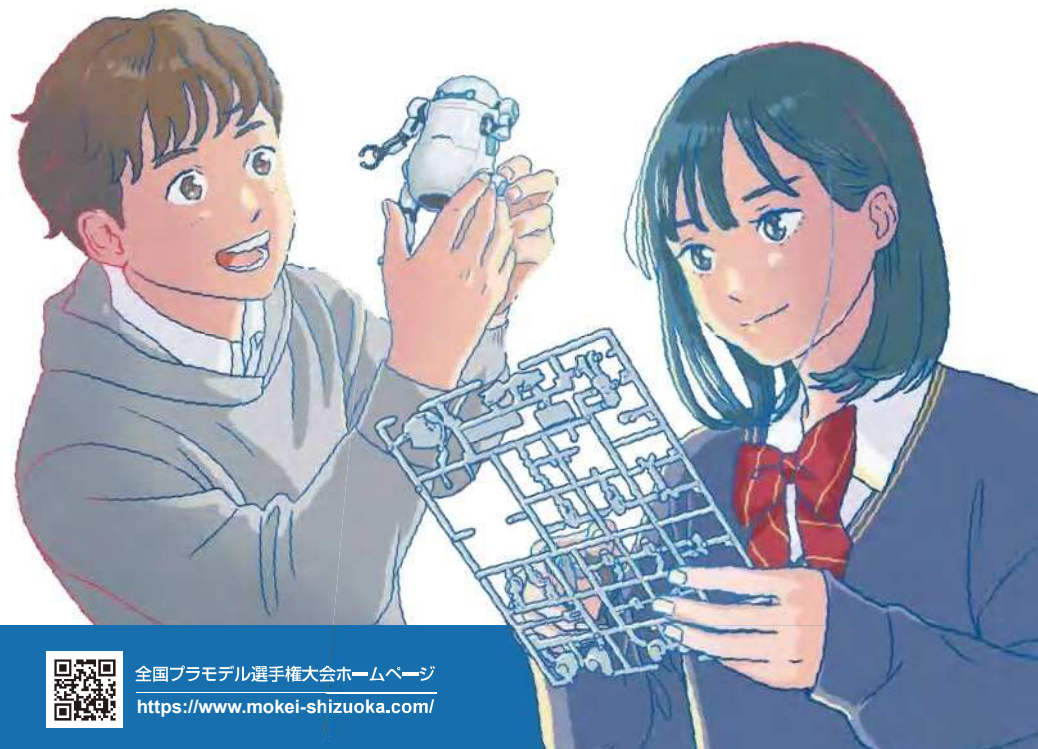
次世代模型フェスティバル in ホビーのまち静岡

開催日 令和6年12月7日(土)~8日(日)  
9:30~17:00 10:00~14:30

場所 ツインメッセ静岡北館

## 大会公式プログラム

全国プラモデル選手権大会実行委員会



全国プラモデル選手権大会ホームページ  
<https://www.mokei-shizuoka.com/>



全国プラモデル選手権大会実行委員長

## 長谷川 勝人

本日は「全国プラモデル選手権大会」にご来場、またご参加いただき、誠にありがとうございます。

静岡市はプラスチックモデルキット製造品出荷額の8割以上を占める都市として、この圧倒的なシェアと長い歴史から、プラモデルの聖地として模型ファンの間で愛されています。これは、世界においても類を見ない数多くの模型メーカーが1都市に集積し、「模型の世界首都・静岡」として、国内外にその魅力を発信し続けているからだと考えております。そのような中、ここ静岡市で「全国プラモデル選手権大会」を初開催できることを大変嬉しく思います。

静岡市では、プラモデルを活用したまちづくりを官民連携で進めており、市内の小学校へ模型メーカー職員を派遣し、子どもたちへものづくりの思いや面白さに触れる機会を提供しています。また、毎年5月に開催される静岡ホビーショーに県内小中高生を招待し、子どもたちのものづくりへの興味と関心を深めるとともに、郷土愛の醸成にも努めています。

一方で、市民アンケートを実施したところ、小学校の頃はプラモデルを作ったが、中学、高校と進むにつれ、部活や勉強が忙しくなり、作らなくなってしまったという回答が多かったと聞いております。そのような声を受け、私どもは中学生、高校生がプラモデルに情熱を注げるようなイベントがあればよいと考え、本大会の開催に至りました。開催にあたっては、模型メーカー、教育関係者、行政からなる実行委員会を組織し、官民連携で準備を進めてきたところです。

記念すべき第1回大会は全国から27校の高校生の皆様に参加していただけることになりました。参加される高校によっては、遠方かつ前例もないため、様々な調整が必要だったかと思えます。また、生徒の皆様におかれましては、この日のために作品制作、プレゼンテーションの練習をされてきたことと思います。皆さまには、是非これまでの成果を十分発揮していただくことを期待しております。

全国的にプラモデルをはじめとするものづくりに興味関心を抱く若者が減少傾向にあります。今後は少子高齢化の波がさらに押し寄せ、将来の日本のものづくりを担う若者の確保は喫緊の課題にもなっていることから、本大会を通して、高校生の皆様がものづくりに親しみ、これからさらに成長され、今後の日本のものづくり産業のために将来活躍していただけることを期待しています。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、多くの協賛者様に多大なご支援をいただきました。関係者の皆様、ご来場いただきました多くの皆様に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

# 全国プラモデル

## 選手権大会について

### 経緯

静岡市では、プラモデルを活用したまちづくりを官民連携で進めており、市内の小学校への出前講座や毎年5月に開催される静岡ホビーショーへの招待など、子どもたちのものづくりへの興味と関心を深めるとともに、郷土愛の醸成にも努めています。

一方で、子供たちが幼少期から青年期に成長を遂げるにつれ、生活スタイルの変化とともにものづくりへの興味関心が薄れていく現状から、青年期となる中学生、高校生がプラモデルをはじめとするものづくりに情熱を注ぐことができる模型の世界首都・静岡ならではのイベントを実施しようと本大会の開催を決めました。

### 開催目的

本大会は模型の世界首都・静岡として、高校生のものづくりへの興味関心の深化と創造・企画・技術・構成・プレゼン・コミュニケーション力といった社会で活躍するための総合的な人間力を育むことを目的に開催します。

### 主催/全国プラモデル選手権大会実行委員会

【構成】静岡市、ホビー推進協議会静岡（（株）青島文化教材社、（株）タミヤ、（株）ハセガワ、（株）BANDAI SPIRITS、（株）ウッディショー、静岡商工会議所、静岡特産工業協会）、教育関係者

- 部門・コース：**
- 課題テーマ部門（コースなし）
  - ジオラマ部門（コースなし）
  - 単体部門（4コースあり）
  - 部門共通キットコース
  - ・ガンプラコース
  - ・メカトロウィーゴコース
  - ・フレームアームズ・ガール、メガミデバイスコース

**参加校：**27校（うち2校はオープン参加）

**参加生徒数：**124名（うち3名は中学生）

**出展作品数：**162作品（審査対象：112作品、オープン出展：50作品）

# 大会スケジュール

※タイムスケジュールは変更となる場合があります。ご了承ください。

12/7

9:30~10:00 開会式

10:00 大会1日目開始 (一般来場者投票開始)

11:00~12:00 プレゼンテーション6校

(※プレゼンテーションは7分、インターバル3分)

- ①星翔高等学校
- ②神奈川工業高等学校
- ③文化学園大学杉並中学・高等学校
- ④八洲学園高等学校
- ⑤飛龍高等学校
- ⑥豊橋工科大学

13:00~16:30 プレゼンテーション19校

(※プレゼンテーションは7分、インターバル3分)

- ⑦平塚工科大学
- ⑧佐野工科大学
- ⑨岡崎工科大学
- ⑩世田谷学園高等学校
- ⑪吉原工業高等学校
- ⑫美穂高等学校
- ⑬神奈川総合産業高等学校
- ⑭蔵前工科大学
- ⑮大智学園高等学校
- ⑯静岡北高等学校
- ⑰商工高等学校
- ⑱桜丘中学校・高等学校
- ⑲鳥田樟誠高等学校
- ⑳正則学園高等学校
- ㉑誠恵高等学校
- ㉒岡山理科大学附属高等学校
- ㉓旭野高等学校
- ㉔富士見高等学校
- ㉕長野工業高等学校

17:00 大会1日目終了

12/8

10:00 大会2日目開始

12:00 一般来場者投票終了

14:00~14:30 表彰式

# 審査員紹介

## プロモデラー/クリエイター

- 山田卓司さん(審査委員長)  
プロモデラー
- おぎのゆか/右衛門さん  
プロモデラー/模型&JOY 代表
- 笹原大さん  
プロモデラー
- モデリズム/小林和史さん  
デザイナー
- 内藤あんもさん  
プロモデラー
- オオゴシトモエさん  
プロモデラー

## 模型専門誌編集者

- 木村学さん  
月刊ホビージャパン 編集長
- 井手浩一さん  
アートボックス 編集
- 戸倉健さん  
月刊モデルアート 編集長

## 教育関係者 ※プレゼンテーションのみ審査

- 芳賀正之さん  
国立大学法人 静岡大学 教授
- 植田克彦さん  
NPO法人 インクルージョン専門学院 静岡校 校長

# 審査方法

## ①一般来場者による投票

12/7(土)10:00~17:00、12/8(日)10:00~12:00

※各部門・コース毎に1番良いと思う作品を選ぶ ※投票方法は電子投票(スタッフによる代理投票も可)

## ②審査員審査

作品審査:審査員は、塗装、工作、表現を各10点満点合計30点満点で採点する

プレゼン審査:審査員は下記の表に記載される項目を各5点満点合計25点満点で採点する

内容・構成	作品	資料	発表姿勢	発表時間
・わかりやすい話の組立 ができているか ・伝えたいことが明確に なっているか	・作品における着眼点、 独創性(実現可能性 も含む)	・文字の大きさ ・図や写真のわかり やすさ	・視線 ・声量 ・スピード	・制限時間内 におさまったか ・制限時間を一杯 活用していたか

## ③参加学生による投票

12/7(土)10:00~17:00、12/8(日)10:00~12:00

※全作品の中で1番良いと思う作品を選ぶ ※自分の高校の作品には投票できない

※投票方法は電子投票(スタッフによる代理投票も可)

## ④協賛者、メーカーによる審査

※該当する協賛者及び模型メーカーの代表者が全作品の中から各1作品を選ぶ

# 各賞選考方法

※重複して賞を獲得する場合もあります

①最優秀高校賞: **選考方法:** 下記最優秀賞、優秀賞、ベストプレゼンテーション賞をそれぞれ3点、2点、1点にポイント化し、得点合計が最も高い高校を最優秀高校とする

②最優秀賞、優秀賞: **内容:** 各部門・コースにおいて1位、2位の作品を  
**選考方法:** 一般来場者投票と審査員審査による  
(1)一般来場者投票により各部門・コース上位5作品を  
(2)選出された各部門・コース上位5作品に対して審査員が審査を行う

③ベストプレゼンテーション賞: **内容:** プレゼンテーションが最も優れていた高校  
**選考方法:** 審査員審査のみで決定

④一般来場者投票賞: **選考方法:** 一般来場者投票で最も票を獲得した作品(全作品の中で1作品)  
※出展作品が少ない部門・コースの作品が有利とならないよう、得票調整を行う

⑤学生選出特別賞: **選考方法:** 参加学生による投票で最も票を獲得した作品(全作品の中で1作品)

⑥ホンダカーズ静岡賞: **選考方法:** 大会特別協賛者である株ホンダカーズ静岡が全作品の中から1作品を選ぶ

⑦静岡市長賞: **選考方法:** ④の選考の中で、最優秀賞、優秀賞を除き、  
最も審査員審査による得点が高かった作品(全作品の中で1作品)

⑧メーカー賞: **選考方法:** 株式会社文化教材社、株式会社タミヤ、株式会社ハセガワ、株式会社BANDAI SPIRITSの代表者が  
全作品の中から各1作品を選ぶ

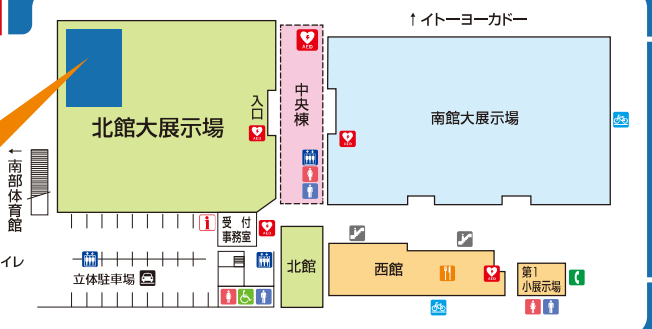


# 会場案内図

## ツインメッセ静岡

**全国プラモデル  
選手権大会会場**  
次世代模型フェスティバル in ホビーマチ静岡  
クリスマスフェスタも同時開催

- ♂ 男性用トイレ
- ♀ 女性用トイレ
- ♿ 身障者用トイレ
- エレベーター
- インフォメーション
- AED
- 駅輪場
- エスカレーター



※会場案内図上の番号は6ページの数号に対応しています。※ページの番号に対応していません。※ページの都台・上高校名は略称とさせていただきます。

## 北館 大展示場内



エコバック等の  
素敵な景品は  
こちらで配布!!

順路



# 参加校の紹介

※掲載順はプレゼンテーション順

## 01 星翔高等学校(大阪府)



星翔高等学校は、普通科(特進アドバンスコース・総合キャリアコース・アスリートコース)と工業系の4工学科(機械工学科・電子機械工学科・電気工学科・コミュニケーションシステム工学科)を持つ総合学園です。機械研究部では、ものづくりを通して技術力の向上や楽しさを養うことをコンセプトとして活動しています。また、学校内での活動だけではなく、全国高等学校鉄道模型コンテスト・学校周辺地域で開催しているイベント・プラモデル展示会への参加・出展を行っています。

参加メンバー 福田 海斗(3年) 岸本 千哉(3年) 橋本 航輝(3年) 瀬形 璃雄(2年) 二神 捷太(1年)

## 02 神奈川工業高等学校(神奈川県)



明治44年にできた神奈川県で1番古い工業高校で機械科、建設科、電気科、デザイン科の4つの科のある学校です。今年で創立113年目になります。今回の出場は部活動ではなく有志の仲間での出場です。せっかく本戦出場の機会を得たのでみんなで仲良く楽しんだうえで、良い成績が取れたら幸いです。

参加メンバー 上杉 鷹太郎(1年) 宇都宮 惇希(1年) 大木 翔生(1年) 三浦 光貴(1年) 筑島 輝(1年)

## 03 文化学園大学杉並中学・高等学校(東京都)



東京都杉並区にある中高一貫の私立学校です。模型部は創部2年のまだ新しい部活動です。活動は週2回、中高合同で行っています。現在の部員数は高校生9名、中学生11名の計20名、内7名は女子部員です。製作はスケールモデルはもちろん、ガンブラ、フィギュア、ドールハウス、ハンドクラフトなどプラモデルに限定せず、「ものづくり」を中心に制作活動に取り組んでいます。

参加メンバー 庄司 涼(3年) 永石 祐樹(3年) 湯浅 翔太(2年) 高藤 健太郎(1年) 毛受 司(中学生)

## 04 八洲学園高等学校(神奈川県)



八洲学園高等学校は学習に関しては基礎からじっくり学ぶことができる以外に、ジオラマ制作やイラストなどの実践的な授業もあります。私は「全日制クラス」に所属し、毎日朝から登校していますが、午後から登校できるクラスがあるなど自分のペースでのびのびと通うことができます。模型活動について模型はいつも休み時間や放課後に制作しています。行事も充実しており、なかでも遠足の場所を決めるプレゼンテーションは、全員が行きたい場所に想いを巡らせながら毎年楽しみに取り組んでいます。

参加メンバー 濱野 匠之介(3年)

## 参加校の紹介



### 05 飛龍高等学校 (静岡県)

静岡県沼津市にある私立高校です。全国へ通用するスポーツ選手を輩出する総合スポーツコース、様々な進路選択が可能で、自身の可能性を広げることを目的とした未来クエストコース、食に関する知識技能を身につけることが出来るフードクリエイターコース、そして県内では高校で唯一の国に認められている自動車整備士養成機関である自動車工業科があります。模型・ものづくり部は、文化祭の展示に向け、全員がそれぞれ自分の好きな物を自分好みに作っています。

参加メンバー 高橋 春音(3年) 芹澤 魁斗(3年) 田邊 天悠(3年) 石井 悠太(2年) 上野 瑠(2年)  
大木 康輔(2年) 加藤 駿介(2年) 島田 啓太郎(2年) 谷 颯太(2年) 西島 虎珀(1年)  
遠藤 心温(1年) 波多 遼太(1年) 牧田 ひだか(1年)



### 06 豊橋工科高等学校 (愛知県)

豊橋工科高校にはロボット工学科、機械科、電気科、建築デザイン科、都市工学科の5つの科があり1年時では基礎科目を選び2年生への進級時に選科が行われます。模型部ジオラマ班では主にジオラマやプラモデルの作成を行っており2021年度は四人しかいなかった部員も現在は40人弱まで増えました。これからも部員同士で仲良く模型の制作を行っていきますのでどうぞよろしく願います。

参加メンバー 可知 和志(1年) 西田 匠汰(1年)



### 07 平塚工科高等学校 (神奈川県)

神奈川県立平塚工科高等学校は県内唯一の自動車系列をはじめ、機械、電気、環境、総合等といった様々なコースで構成されています。それぞれの分野について学び、培った知識と技術を生かして日々作品の制作活動に励んでいます。今回は自らの技術力を形にし、実力を試したいと思い選手権への参加を決めました。また、他校の選手たちの作品をその目で見て、模型制作に対する見聞を広めたいと思います。

参加メンバー 石川 陽介(3年) 梅木 健太(2年) 竹内 健大(1年) 竹内 悠大(1年) 佐藤 匠(1年)



### 08 佐野工科高等学校 (大阪府)

大阪府南部にある工科(工業)高校です。電子工作部は、模型工作も行いますが、電子工作・プログラム作成をメインにしたクラブです。

参加メンバー 大森 匡敏 田中 友誠 西浦 陽都 南 楓 南 瑠星 桃原 悠成 渡邊 友那



### 09 岡崎工科高等学校 (愛知県)

愛知県立岡崎工科高等学校は110年を超える伝統ある学校で機械科・機械デザイン科・電気科・都市工学科・環境化学科・情報デザイン科の6科があります。私たち電気部はロボット競技大会参加を中心に活動しています。部員は40名ほどです。ものづくりの基本としてプラモデルの制作を通し図面の見方や工具の使い方、仕上げ方法を学んでいます。まだうまく制作はできませんが頑張って制作したプラモデルも見ていただきたいと思います。

参加メンバー 三矢 輝(3年) 梁川 虹明(3年) 内田 楓(2年) 太田 悠斗(2年) 小田嶋 奏多(2年)  
岡安 陽真(1年)



### 10 世田谷学園高等学校 (東京都)

世田谷区三宿にある中高一貫の男子校で、1592年曹洞宗吉祥寺の学寮「旃檀林」を前身とし、曹洞宗が学校運営を行っています。チーム名の旃檀林はここから採っています。チームは有志で普段の活動はありませんが、文化祭においてはメンバーを増やして展示などを行っています。

参加メンバー 石田 泰士(2年) 畑田 成陽(2年)



### 11 吉原工業高等学校 (静岡県)

われらの信条「努力一求めて学び、耐えて鍛えよー」のもと、「ものづくり教育をととした人づくり教育」を掲げ、部活動では「燃やせ青春!運動部」・「豊かな創造と研究!文化部」で日々活動しています。模型部ではものづくりを「楽しい!」と思えることをモットーに頑張っています。みんながコミュニケーションを取りながら、のびのび自由にプラモデル制作に取り組んでいます。

参加メンバー 牧野 泰雅(2年) 齋藤 悠貴(2年) 加藤 翼(2年) 真覚 遥輝(1年)



### 12 実籾高等学校 (千葉県)

本校では、模型活動の部活や同好会などは存在しないため、個人での参加となります。この学校は千葉県の習志野市にある県立高校で、一学年に300人以上の学生が通っており、勉強も部活動も毎日活発に取り組んでいます。

参加メンバー 斉藤 大士(1年)



# 参加校の紹介



## 13 神奈川総合産業高等学校 (神奈川県)

本校は、神奈川県相模原市にある全国唯一の総合産業科の専門高校です。国語や数学などの共通教科に加え、工業(機械・電気・化学・デザイン)・商業・家庭・総合産業の4つの専門教科を学ぶことができます。このような教育プログラムを通して、新たな産業の創出や科学技術の進展に主体的にかかわる人材の育成を目指しています。今大会には、本校から2名の生徒が出場させていただきます。

参加メンバー 山口 春海(2年) 安田 青生(2年)



## 14 蔵前工科高等学校 (東京都)

蔵前工科高校は東京隅田川沿いにある創立100周年の工業高校です。模型部では大会の団体作品制作と個人の模型制作を行っています。団体作品では、鉄道模型コンテスト、鉄道模型レイアウトアワード、ジオラマ甲子園ハイスクールジオラマグランプリやユース・モデリング・コンテスト等の全国大会に出場し受賞しています。個人作品では、GBWCやOtakuUME等の世界大会にも挑戦しています。全身全霊、精確込めて制作したので、隅々までご覧ください!

参加メンバー 大越 久聖(2年) 伊能 龍之介(1年) 兒玉 光征(1年) 大脇 幸武(1年) 澤田 信(1年)  
穴澤 琉衣(1年)



## 15 大智学園高等学校 (東京都)

大智学園高等学校・美術部では、数年前からプラモデルに情熱を燃やす生徒が増え、日々懸命に制作に励んでいます。パーツをただ組み上げるだけでなく、自宅からコンプレッサーを持参しオーロラ塗装を施したり、はんだごてを用いて戦闘シーンの負傷の跡を再現したり、最近では、ミキシングにチャレンジする生徒も出てきました。制作を進めていく中で、新しい手法や道具、展示の見せ方など、互いに良い刺激を受けながら、今後も更なるクオリティアップを目指して挑戦し続けます。

参加メンバー 早川 優太(2年) 森 泰佑(2年) 小松 蓮(1年)



## 16 静岡北高等学校 (静岡県)

静岡北高校には模型部がありませんので今回の参加などを広く知っていただき、仲間を集め、正式な活動ができるよう頑張っていきたいと考えています。個人の活動として普段は、プラモデルを作ったり、筆を用いた塗装をしています。ここ2年ほどは造形作家、彫刻家の方たちの影響を受け、ミキシング技法を用いたオリジナルキャラクターの制作を行っています。まだまだ未熟ではありますが宜しくお願い致します。

参加メンバー 佐野 夏樹(2年)



## 17 商工高等学校 (神奈川県)

神奈川県立商工高校は、総合ビジネス科・総合技術科の専門の科がある学校です。技術研究部は、ものづくりがしたいビジネス科・技術科の仲間が集まり、いろいろなものづくりにチャレンジをしています。昨年は、パイプロボコン・電気工事コンテスト・電子回路組立コンテスト・発明工夫展などでしていました。今年は、ボランティアを目的とし「おもちゃのお医者さん」・「地域のボランティア」・「スポGOMI大会」に参加しました。今回のプラモデル選手権大会が面白そうだったので参加します。一生懸命頑張ります。

参加メンバー 遠藤 康(3年) 今耶 聡一郎(3年) 佐藤 勢芽(3年) 杉本 晟(3年) 高橋 史偉也(3年)  
福井 恭史郎(3年) 悠也(3年) 秦 欣市(3年) 萩原 愛優美(3年) 五山 羽麗(1年)  
大泉 滹太(1年) 松嶋 直路(1年)



## 18 桜丘中学校・高等学校 (三重県)

本校は、寮を主体とする学校で、全国から多くの生徒の入学してきます。勉学だけでなく、クラブ、サークルを通して、一人一人の個性を伸ばせるよう多くの活動ができる学校です。DTC部(ロボット研究)は、普段から自立型ロボットの制作、ラジコン制作、プラモデル制作など、モノづくりをしているクラブのため、今回の大会に参加させていただきました。

参加メンバー 岡本 実華(1年) 篠原 幸希(中学生) 山田 宗典(中学生)



## 19 島田樟誠高等学校 (静岡県)

島田樟誠高等学校は全校生徒716名と比較的生徒人数の多い学校です。所在地は島田市の伊太という地区で、校舎の窓からは緑の山々がはっきり見えるほどに、自然に囲まれているのが特徴です。そんな中で私たち模型部は、毎日精力的に活動しています。部員は17名、活動日は週3日ほどで、基本的には各自で作品制作をしています。大会などがあれば部員で協力しながら作品制作をしています。

参加メンバー 奥川 瑛大(1年) 中村 優斗(1年) 加藤 凌麗(1年) 菅沼 大翔(1年) 奥田 飛頼(1年)  
木田 隼風(1年) 山下 煌心(1年) 澤倉 侑利(1年) 芳野 蒼士(2年) 夏目 航(2年)  
三宅 伶於(2年) 安井 蓮記(2年) 林 亮太郎(2年)



## 20 正則学園高等学校 (東京都)

正則学園高等学校は、東京都千代田区神田にある創立128年の男子校です。私たち鉄道模型研究部は、今年で18年目を迎え、活動は、鉄道班と模型班に分かれ、Nゲージ走行、鉄道ジオラマ制作、ガンブラ制作、各種コンテストへの参加、地方への遠征、部誌の発行と「夢中で興味を深める!」をモットーに総勢17名が日々活動しています。活動の様子は、学校HPや鉄模研インスタグラムで見ることがができますので、是非ご覧になってください。

参加メンバー 小倉 大樹(3年) 有賀 慧遠(1年) 伊東 大輔(1年) 鈴木 啓正(1年) 松島 司(1年)

# 参加校の紹介



## 21 誠恵高等学校 (静岡県)

沼津市にある全日制普通科高校です。「ブルーオーシャン(競争の少ない新たな市場)」を目指して、独自性ある文化活動に力を入れています。二科展、全陶展での受賞が多い陶芸部をはじめ、eスポーツ、コスプレ、ダーツ、ウクレレ、アウトドア、珈琲などがあります。今回の高橋さんの出展をきっかけに、プラモデル分野への挑戦も検討中です。

参加メンバー 高橋 空我(1年)



## 22 岡山理科大学附属高等学校 (岡山県)

私達科学部は、和気あいあいとジオラマを作っています。部員同士とても仲が良く、毎日楽しく大会に向けて活動しています。楽しむだけでなく、皆でよい作品が出来るように話し合いながら、日々努力を続けています。その努力もあって、数々のコンテストや大会で受賞しています。一人一人の得意な分野を活かし、協力して大きな作品を制作しています。過去の作品を越え、部活を通して部員自身も成長出来るようにこれからも頑張ります。

参加メンバー 秀平 菜々花(1年) 齊藤 優太(1年) 金島 雅空(1年) 青山 大翔(2年) 片山 美咲(2年)



## 23 旭野高等学校 (愛知県)

旭野高校は、昭和47年に尾張旭の地に開校した、全日課程普通科の高等学校です。名鉄瀬戸線の旭前駅から南へ徒歩10分の場所に位置しており、地元の尾張旭市以外にも、名古屋市、瀬戸市、春日井市などから多数の生徒が通っています。本校では、開校以来、目指す人間像として「知性ある社会人、品格ある教養人、気力のある生活人」をかかげ、心豊かな人間の育成を図ってきました。プラモデルのサークルや部活動はないので、個人で参加して、校内あるいは他校に共通の趣味を持つ仲間をつくっていききたいです。

参加メンバー 後藤 孝志郎(1年)



## 24 富士見高等学校 (静岡県)

富士見高校では、5月に富士見祭という文化祭と体育祭があります。文化祭は美術部にとって大切な個人作品の発表の場です。発表の主題や表現方法は自由で、プラモデルを使ったジオラマに取り組む生徒もいます。精巧に作られた作品に多くの来場者が興味を示していました。

参加メンバー 田中 琥珀(2年)



## 25 長野工業高等学校 (長野県)

本校は、長野県で最初の工業専門の教育機関として創立して以来、様々な変遷を経て本年度創立106年を迎えます。現在は全日制工業科6科(機械工学科、電気電子工学科、物質化学科、情報工学科、土木工学科、建築学科)、定時制工業科2科(基礎工学科、建築科)を有する工業高校です。本校の校訓は「至誠努力」でこれは「物事に対して誠心誠意に取り組み、努力を怠らない事」という意味です。本校はこの校訓を掲げ、前向きな努力をする伝統の下に1世紀にわたり長野県または全国の産業振興にとっても大きく貢献してきました。

参加メンバー 清水 空音(3年) 中村 章人(1年) 大賀 志穂(1年)



## 26 京華商業高等学校 (東京都) ※オープン参加

私たちは京華商業高等学校模型同好会です。私たちの活動内容は、自分の好きな分野のプラモデル・・・例えば、ガンプラやミリタリー系などの多彩な作品を作り、それぞれの展示会に向けて日々作品を出品することです。それから、この同好会では、自分の作りたい作品を自由に作る事ができて楽しく活動できる同好会です。まだまだ拙い部分がありますが、一生懸命に頑張っているの、ぜひご覧いただくと嬉しです。

参加メンバー 古内 澁貴(3年) 青木 一真(3年) 岡田 賢人(3年) 小川 拓馬(3年) 宮下 翔(2年) 安本 一輝(2年)



## 27 麻布中学・高等学校 (東京都) ※オープン参加

有志で模型が好きな生徒が集まり、3カ月に一回程度集まって模型を作ったり文化祭や外部展示会、交流校の海城高校の文化祭へ出展を行ったりしています。ミリタリー模型好きな同好会員が多く、ハイディティールな航空模型やウエザリングや工作にこだわった戦車模型が自慢です。同好会で少人数であり、さらに今回の出展メンバーの多くは今年で引退ですが、他校と実力で対峙できるようなものになれるよう頑張ります!

参加メンバー 佐藤 文仁(2年) 宇野 承太郎(2年) 平井 一輝(2年) 柿崎 史旺(2年) 高橋 征希(1年) 磯谷 航(1年)

